

WPA 国際クラス分け(肢体障がい)を受検される選手の皆様へ (注意事項)

一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟
クラス分け委員会 委員長 池部 純政

国際クラス分けを受検されるにあたり下記内容を熟読の上、ご準備ください。不備があった場合は、国際クラス分けを実施できないと判断される可能性があります。十分、ご注意ください。

○WPA 国際クラス分け受検時には、IPC ライセンス登録のために提出した MDF(指定の英文診断書)、その他ご自身の障がいを証明する医学的資料(原本)、ならびに服用や使用中の薬剤リストを全て英文で記述し、印刷した書面をクラス分け会場に持参する必要があります。

※ 障がいを証明する医学的資料(原本)はレントゲンやCT・MRIなどのカラー画像(印刷した書面)

○国際クラス分けは大会数日前から開始されます。実施スケジュールについては、大会の1ヶ月前から数日前を目途に発表されます。

○クラス分けの最終スケジュールは、大会会場や宿泊先等に設置される TIC(Technical Information Center) に掲示されます。現地到着後、必ずご自身で掲示されているクラス分け日時およびクラス分け会場と会場までの移動時間をご確認ください。

○開始 30 分前にはクラス分け会場で待機している必要があります。移動時間も考慮してご計画ください。

○下記の WPA クラス分け実施に関する注意事項をご確認いただき漏れのないようにお願いします。

Athletes -

- Must present to classification 30 minutes before the allocated time on the classification schedule.
- Must bring a passport or some other official form of identification along with their accreditation.
- Will be required to read and sign a Athlete Evaluation Agreement Form prior to presenting for Athlete Evaluation.
- Must be accompanied by an interpreter if the athlete does not speak English.
- May be accompanied by one athlete representative.
- Must attend with all sports equipment and attire used in competition
- Must attend with all relevant medical documentation (in English)
- Must ensure their throwing frames/racing wheelchairs are at the stadium for technical assessments if necessary.

選手へ -

- クラス分けスケジュールに割り当てられた時間の **30 分前に会場で待機**しなければならない。
- **パスポートや他の正式な身分証明書**を携行してなければならない。
- 競技者評価の実施前に競技者評価同意書を読み、署名しなければならない。
- **選手が英語を話すことができない場合、通訳を伴わなければならない。**
- 選手の代理人 1 名 (コーチ、家族等) が同伴することができる。
- **競技で使用されるすべてのスポーツ用品および衣装で参加しなければならない。**
- **関連するすべての医学的資料 (英語記載) を持参して出席しなければならない。**
- 技術評価を実施する場合に備え、**投てき台やレーサーをスタジアム内に準備しなければならない。**

